

静岡県開放特許情報

【出願人:静岡県】

タイトル	熱式流量センサ	
利用分野 ・適用製品	熱式流量センサ	
技術分野	<input checked="" type="checkbox"/> 電気・電子 <input type="checkbox"/> 機械・加工 <input type="checkbox"/> 情報・通信 <input type="checkbox"/> 化学・薬品 <input type="checkbox"/> 有機材料 <input type="checkbox"/> 無機材料 <input type="checkbox"/> 金属材料 <input type="checkbox"/> 輸送 <input type="checkbox"/> 食品・バイオ <input type="checkbox"/> 生活・文化 <input type="checkbox"/> 土木・建築 <input type="checkbox"/> 繊維・紙 <input type="checkbox"/> その他()	
主たる提供 特許情報	登録又は公開番号:特開2007-108031 出願番号:特願2005-299655 出願日:平成17年10月14日 発明名称:熱式流量センサ	実施実績 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 許諾実績 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 実施許諾・譲渡 <input checked="" type="checkbox"/> 許諾 <input type="checkbox"/> 譲渡 技術指導 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 共同研究の用意 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 サンプルの用意 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
国連特許番号		
目的・効果・特徴	<p>本発明は熱式流量センサに関するものであって、特に高感度のセンサ素子を簡易な手法によって形成することにより、分離タイプでありながらも、液体の流量測定を良好に行うことのできる熱式流量センサに係るものである。</p> <p>本発明によると、測温抵抗体の素子感度を高め、液体の流量測定を可能とした新規な分離タイプの熱式流量センサを提供することができる。</p>	
技術概要	<p>測温抵抗体の素子感度を高めることにより、液体の流量測定を可能とした新規な分離タイプの熱式流量センサを提供する。</p> <p>平板状の基板2上に対し、薄膜状の発熱体3及び薄膜状の測温抵抗体5が形成され、更にこれら発熱体3及び測温抵抗体5に、薄膜状且つ低抵抗の電極6が接続されて成る流量センサ素子において、前記測温抵抗体5は、三種類以上の金属を含んだ金属酸化物を素材として成るものであることを特徴として成り、測温抵抗体5を素子感度の高いものとして形成することができ、水等、比熱の大きい流体の流量測定が可能となる。</p>	
図・特記事項・その他	<p>1 熱式流量センサ 2 基板 3 発熱体 5 測温抵抗体 6 電極</p>	